

長谷川四兄弟の長男・林不忘（＝長谷川海太郎）が生み出した
人気のヒーローが大活躍！



上映会

「丹下左膳余話 百万両の壺」

1935年（昭和10年）公開の時代劇映画。百万両の隠し場所が塗り込められた「こけ猿の壺」をめぐる丹下左膳と柳生一門との争奪戦に、左膳が居候をしている矢場の女主人榎巻きお藤と孤児ちよび安とのエピソードが絡む。殺気あふれる丹下左膳のイメージとは異なり、時代劇ホームドラマ的なテイストが特色。

2009年、キネマ旬報社が創刊90周年を記念して『日本映画・外国映画オールタイム・ベスト・テン』を発表したが、本作が日本映画部門の7位に選ばれた。

監督：山中貞雄 原作：林 不忘
出演：大河内傳次郎ほか 1935年／92分／日活

2025

9月7日（日）

14:00～ 上映時間：92分

当館講堂（無料）

*お電話でお申し込みが必要です。

011-511-7655（北海道立文学館）

先着順、定員 50名

大正から昭和、函館出身の長谷川家の四人の兄弟一海太郎、湊二郎、濬、四郎は、各々文学や絵画などに独自の足跡を記しました。長兄・海太郎は3つのペンネームで異なるジャンルでそれぞれ人気を博しました。「林不忘」の筆名で生み出されたのが、時代小説のヒーロー・丹下左膳。隻腕隻眼、長躯瘦身、着物の下は女ものの長襦袢という異形の怪剣士で、当初は脇役でしたが、読者の支持を集め超人気者に。1928年以降、映画化され、とりわけ大河内傳次郎主演の者は伝説として語り継がれています。



林不忘『丹下左膳』
新潮社 1935年 当館蔵図

特別展「長谷川四郎とそのきょうだい」

2025年9月6日（土）～11月9日（日）北海道立文学館特別展示室

ほかにも会期中にはイベントが盛りだくさん。こちらのQRコードでチェック！

